

第11回 昭和の森親子田んぼ教室

親子田んぼ教室 田植え編

山田益弘（千葉市）

日 時：2016年4月30日（土）9：30～12：00 天気：晴れ

参加者：36名（大人17名、子ども19名）

担当指導員：小林・山下・山田・花島（応援）

協力者：西川（ビオトープの会）

親子田んぼ教室も今年で5年目を迎え、12家族が参加です。ビオトープの会の西川さんから苗の持ち方や植え方の説明を受けた後、3つの班に分かれ田んぼに入りました。それぞれ印の付いた紐に沿って、親子一列に並び前進しながら苗を植えていきました。初め子ども達は水の冷たさに「ギャー」、泥に足を取られ「うわー」と悲鳴をあげながらも親子協力して楽しく作業を行いました。少しずつコツをおぼえ、上手に苗を植えることが出来るようになっていきました。



田植え終了後、子ども達は活発に池の生き物を網ですくい、トレーに分別して入れ、初めてみる生き物に大喜びです。虫眼鏡で見る生き物には又、驚きの連続でした。田んぼと生き物のつながりや、イネの成長の話、更に、田んぼの水管理等の説明には熱心に聞きっていました。



親子田んぼ教室は「夏の草刈り」、「秋の稲刈り」を予定しています。良いお米が取れます様にと願って終わりました。

子どもの感想：田植えの難しさ、大変さが良く分かりました。又生き物を捕らえる事が楽しかった。

保護者の感想：普段の日常生活では体験できない田植え、自然との関わりを経験できてすごく良かったです。

<当日、池で観られた生き物>

ヒメゲンゴロウ、マメゲンゴロウ、カワニナ、コシボソヤンマ、ヤマサナエ、ニホンカワトンボ、シオカラトンボなどのヤゴ、ヤマサナエ・シオヤトンボの成体、メダカ、ドジョウ、アメリカザリガニ、ニホンアカガエル、シュレーゲルアオガエなどのオタマジャクシ